

経営協議会（第1回）議事要録

- 日時 平成26年4月28日（月）午後3時00分～午後5時00分
- 場所 中会議室
- 出席者 学長、砂金、上田、遠藤（純）、鈴木、瀬戸、石澤、上野、中井、関口、遠藤（仁）の各委員
- 欠席者 野中委員
- 配付資料 「国立大学法人宮城教育大学経営協議会委員名簿」
- 資料 1 「平成25年度教育復興支援センターの活動報告について」
「踏み出そう！子どもたちの笑顔のために」
「あすへ向けての軌跡 ～震災から3年を経て～」
「架け橋 私たちにできること」
「教育復興支援センター紀要【第2巻】」
- 資料 2 「平成26年度科学研究費補助金採択結果について」
- 資料 3 「平成26年度入学者選抜実施結果について」
- 資料 4 「学長選考会議委員の選出について」
- 資料 5 「教員評価委員会委員の選出について」
- 資料 6 「国立大学法人宮城教育大学会計規程の改正について」
- 資料 7 「宮城教育大学の機能強化に向けた改革構想及び将来ビジョンについて」
「国立大学改革プラン」
「宮城教育大学ミッションの再定義結果」
- 参考資料 「あおばわかば vol. 29」

学長挨拶

学長から開催に当たり挨拶があった後、議事に先立ち、最近の国立大学法人に関する国の動き等について報告があった。

議 事

○ 議事要録の確認

3月27日（木）開催の経営協議会（平成25年度第5回）の議事要録は、原案どおり確認された。

○ 報告事項

1. 平成25年度教育復興支援センターの活動報告について
連携担当理事（教育復興支援センター長）から、スライド、配付資料1、及び参考資料に基づき報告があった。
2. 平成26年度科学研究費補助金採択結果について
総務担当理事から配付資料2に基づき報告があった。
3. 平成26年度入学者選抜実施結果について
学務担当副学長から配付資料3に基づき報告があった。
4. その他
なし

○ 審議事項

1. 学長選考会議委員の選出について
2. 教員評価委員会委員の選出について

議長から標記2件について提案があり、引き続き、総務課長から配付資料4及び5に基づき各委員の選出方法について説明があった後、本日出席の学外委員5名が別室で互選を行うため退席し、審議を一時中断した。

審議再開後、総務課長から互選の結果について報告があった後、議長から、互選の結果を踏まえ、学長選考会議規程第3条第1号及び教員評価委員会規程第3条第1項第2号に規定する者として次のとおり選出したいとの提案があり、審議の結果、承認された。

会議名	委員名
学長選考会議	砂金、上田、瀬戸の各委員
教員評価委員会委員	遠藤(純)、鈴木、野中の各委員

なお、議長から、本日欠席の野中委員に選出結果を速やかに連絡したい旨付言があった。

3. 国立大学法人宮城教育大学会計規程の改正について

財務担当理事から、配付資料6に基づき改正理由及び改正案の内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

4. その他
なし

○ 懇談事項

1. 宮城教育大学の機能強化に向けた改革構想及び将来ビジョンについて

議長から、文部科学省が公表した「国立大学改革プラン」及び本学のミッション再定義結果を踏まえ、宮城教育大学改革プランの試案を取りまとめた旨報告があった後、配付資料7に基づき、その概要について説明があった。

引き続き、種々意見交換が行われ、遠藤(純)委員から、修士課程と教職大学院の一本化については是非実現していただきたいこと、並びに、博士課程設置の検討に当たっては設置の目的を明確にすべきとの意見があった。また、瀬戸委員から、各センター再編構想に当たっては、教育復興センターの活動は今後とも重要になるので、引き続き継続する方向で検討願いたいとの意見があった。

最後に、議長から、本日の意見を踏まえ、試案を適宜修正するとともに、早い段階で学内のコンセンサスを得た上で改革プランを実現してゆきたい旨発言があった。

以上